

以森伝心

理事長 柏原康夫筆

20

公益社団法人 京都モデルフォレスト協会情報誌「以森伝心」第20号 2013年5月

京都の森を守り育てる運動に参加しませんか



京都府立植物園にて撮影

北山台杉

土台の幹から何本もの立ち木が伸びるというその独特で優美な形が知られる。近年庭園観賞用としての利用が主流となり、一般家庭の庭にもみられるようになっていく。本来は数寄屋造り軒下の垂木丸太の生産を目的として北山の地で育成され始め、古くは室町中期にさかのぼると伝えられる。しかし戦後は建築様式の変化と建築基準法の改正などにより、垂木の需要も大幅に減少したものである。

日本海側のいわゆるウラスギには幹が倒れても横枝がまた幹として立ちあがるという性質がある。それをうまく利用して、全国屈指の林業地である北山で開発された技術が、観賞用に用途を変えて知られるようになったといえるであろう。

京都森林インストラクター会 篠部幸雄(文・写真とも)



『以森伝心』が 新しくなりました。

会員の皆様に、より森林づくり活動に関わっていただけるようにするため、『以森伝心』をリニューアルしました。

タイムリーな情報を毎月お届けし、会員の皆様からの情報発信のページを充実させます。

表紙では京都森林インストラクター会の皆さまに、京都府内の身近な木を紹介していただきます。

2ページではイベント参加者・ボランティア募集や助成金情報について、

3ページでは企業や団体の森林づくりや緑の募金を活用した活動紹介について掲載します。

また4ページではチーム以森伝心によるニュースをお届けします。

掲載情報募集！ 情報をお寄せください。

1) イベント参加者・ボランティア募集・助成金情報

森林づくり団体や企業が行う森林づくりイベント等の参加者・ボランティア募集情報のほか、活動に役立つ助成金情報をお届けします。皆様から掲載情報を募集します。

情報掲載を希望する団体・企業の皆様は、毎月最終日必着で
①事業名称、②開催日時・期間、
③実施場所、④事業内容、⑤集合場所、⑥募集人数、⑦主催団体、
⑧申込方法、⑨参加費、⑩連絡先、
その他必要事項やアピールポイントを300字以内で明記し、当

協会宛メール、FAX、郵送にてお送りください（連絡先：4ページ下参照）。「以森伝心」翌月号（翌月25日頃発行）に掲載させていただきます。掲載希望情報が多数の場合や、実施時期が発行時期に合わないなどの場合は掲載できないことがありますので、ご了承ください。



2) 企業や団体の森林づくり、 緑の募金を活用した活動報告

企業・団体の森林づくりや、緑の募金を活用した緑化事業や環境学習などの活動情報をお届けします。皆様から掲載情報を募集します。

森林づくり等の活動紹介を希望される企業・団体の皆様は、当協会にお電話の上、活動紹介文章（500文字程度）、活動写真（よろしければご担当者の顔写真も）をお送りください（連絡先：4ページ下参照）。



京都モデルフォレスト運動 セカンドステージに向けて

今年度はモデルフォレスト運動のセカンドステージの取組として、府民参加型の森林づくりを進めていきます。山田啓二京都府知事は平成24年度2月議会にて、平成28年度全国育樹祭の京都府への誘致を表明しており、育樹祭の誘致に向けても、京都が目指す森の将来像を明確にし、府民みんなで京都の森を守り育てる機運を高めていくことが期待されます。

今年度の計画

25年7月末	緑のこどもサミット
25年10月上旬 ～11月上旬	モデルフォレスト DAY ～府内一斉森づくり活動の日～
26年3月ごろ	森林・林業 京都会議

森林づくり活動への新たな支援 「森林・山村多面的機能発揮対策」がスタート

水源涵養・災害防止・生活環境保全・生物多様性保全など、森林の多面的機能を強化

地域で活動されている森林づくりを行う団体（活動組織）に対し、今年度から3か年に限り、支援（交付金）する制度が動き出します。

森林の保全管理や森林資源の利用、森林環境教育活動などに対する支援で、今夏交付金の受け皿となる地域協議会を当協会内に立ち上げる予定です。

支援を希望される団体の皆様は、色々な決まり事がありますので、下記の概要を参考に、詳しくは当協会または京都府（モデルフォレスト推進課、各振興局森づくり推進室・京都林務事務所）へお問い合わせください。



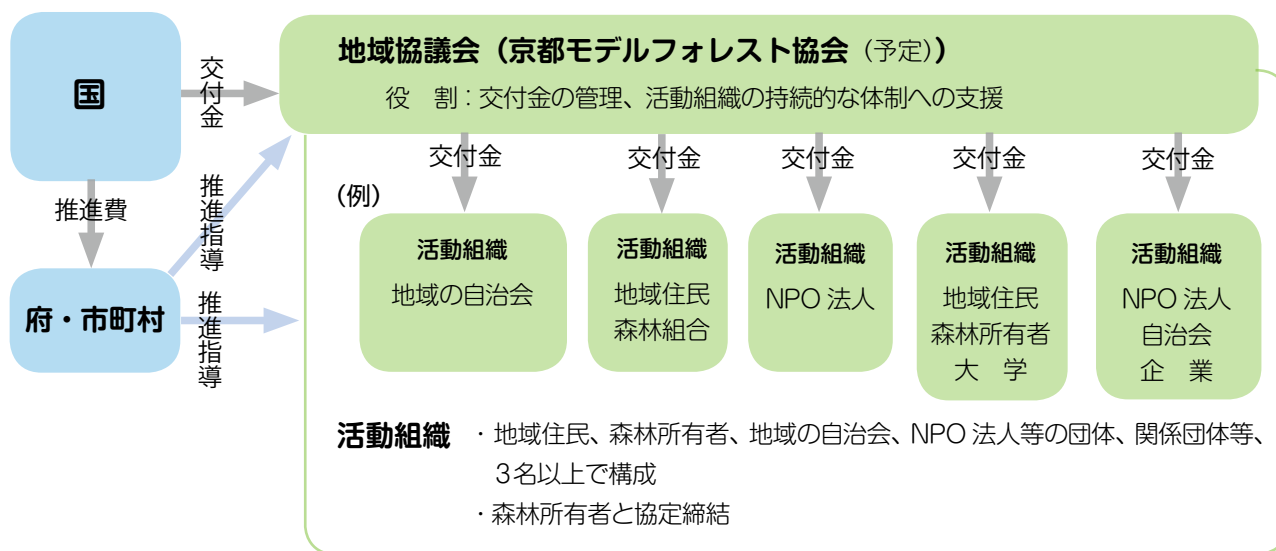
制度の概要

背景 森林・林業を支える山村において、過疎化・高齢化の進行に伴い、地域住民と森林との関わりが希薄化しつつあり、水源の涵養、山地災害の防止、生活環境の保全、生物多様性の保全等森林の有する多面的機能の発揮が困難。

事業 地域住民、森林所有者、地域の自治会やNPO法人等の団体、関係団体等の地域の実情に応じた3名以上で構成する民間協働組織（活動組織）が実施する森林の保全管理や森林資源の利活用等、森林の多面的機能の維持増進および山村の活性化に資する取組に対し、平成25年度～27年度の3年間、一定の費用を国が支援。

（森林経営計画策定森林は対象外（空間利用タイプ除く））

・補助率：定額 ・1活動組織当たりの交付上限額 **500万円**



支援対象となる
活動組織の
活動内容例

地域環境保全タイプ	里山林景観を維持するための活動	16万円/ha
	侵入竹の伐採・除去活動	38万円/ha
森林資源利用タイプ	集落周辺の広葉樹の伐採・搬出	16万円/ha
	広葉樹を薪として利用	
森林空間利用タイプ	森林環境教育の実践	5万円/回
資機材整備	チップパー、チェーンソー等の整備	1/2以内

お問い合わせ窓口

● 京都モデルフォレスト協会 TEL 075-414-1270
 ● 京都府モデルフォレスト推進課 TEL 075-414-5005
 ● 京都府各振興局森づくり推進室
 ・ 丹後広域振興局 TEL 0772-62-4306

● 中丹広域振興局 TEL 0773-62-2505
 ● 南丹広域振興局 TEL 0771-22-1017
 ● 山城広域振興局 TEL 0774-21-3450
 ● 京都府京都林務事務所 TEL 075-451-5724

チーム以森伝心

今年もモデルフォレスト運動を盛り上げていきます

チーム以森伝心は、京都モデルフォレスト運動を推進し、京都の森林づくり活動を広げていくためのサポータークラブです。個性豊かなメンバーが新たに加わり、今年度は本紙で「森の楽しみ方」、「森林に生かされている人々」をテーマにレポートしていく予定です。ほかにもモデルフォレスト運動を盛り上げていくための企画を考えていきます。



井上 和彦 環境団体勤務

大学では林学を学んだので、森林に関わる活動をしたと思っていました。山や森の中の空気感や楽しみ方、そこに関わる人々の魅力などを多くの方に伝えることができれば良いなと思っています。



西本 雅則 森林ボランティア団体所属

森林保全や野生動物保護を行うNPOでの活動経験から、「森といきもの」の關係に興味をもって数年経ちました。いつも森に棲む動植物の繰り広げる「驚異の世界」に感動しています。さあ、一緒に森に行きましょう！

奥田 智子 森林ボランティア団体所属

ビオトープネットワーク京都にて、地下鉄東西線御陵駅徒歩10分の桜と椿・新緑・紅葉が素晴らしい街中・駅近・コンビニ近里山「みささぎの森」里山づくりをしています。森の活動の楽しさを伝えていきたいと思ひます。



宮本 博司 会社経営

樽屋のDNAが、50代半ばの私を樽・桶造りに誘いました。今ではすっかりとりつかれています。木を生活の中で活用しないで、森林を保全することはできません。心をこめて樽や桶を造ることが、森林を守ることにつながればと願っています。



小泉 昭男

造園業・森林ボランティア団体所属

自然再生の活動をしながら、子どもたちが五感を使い自然を感じられる自然体験を目指しています。森や里山が子どもたちの笑顔が見られる空間であってほしいと思ひます。子どもと自然を繋いでいきたいと考えています。



森 稔 法人役員

以森伝心のチームで5年目に入ります。協会の個人正会員数を増やすために何かできないか、モデルフォレスト運動をもつと市民レベルで周知させるために何が必要か、会員交流のあり方も含めて様々なことを模索中です。

チーム以森伝心 メンバー、ご意見募集中

新たな参加者や、「こんな企画をしてほしい!」というご意見を募集しています。チームへの参加希望やご意見は、下記(当協会)まで、お電話、メール、FAXにてご連絡ください。よろしくお願ひいたします。

事務局からのお知らせ

「以森伝心」のお届け方法が変わります

6月号から、電子メールでPDFファイルを見ることが出来る会員の皆様には、郵送ではなく電子メールにてお届けさせていただきます。PDFファイルを見ることができない方には、今までどおり郵送にてお届けいたします。ご理解いただきますよう、どうぞよろしくお願ひいたします。

京都モデルフォレスト協会の 会員を募集しています

会員の皆様には広報誌やメールマガジンをお届けするほか、講演会や森林づくりの体験教室、交流会等の御案内をさせていただきます。京都の森を守り育てる運動の趣旨に賛同し、入会を希望される方は、当協会までご連絡ください。

発行：公益社団法人 京都モデルフォレスト協会

入会案内資料をご希望の方は、ご連絡ください。

〒602-8054 京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町104-2 府庁西別館内

TEL & FAX 075-414-1270 E-mail kyomori@kyoto-modelforest.jp URL http://www.kyoto-modelforest.jp

2013年5月発行

デザイン：自然堂(じねんどう)株式会社

